

ライフリズムナビを
使いこなす！

活用セミナー

6/26 木

14:00-14:40

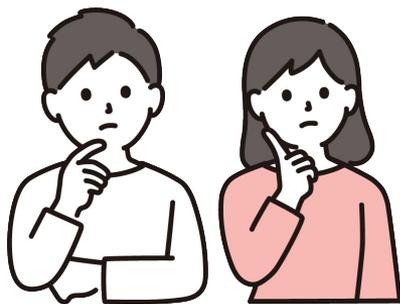
【管理者向け！】

ICT委員会立ち上げのポイント解説セミナー

本日のプログラム

ライフリズムナビ導入後の振り返りを行うためには、ICT活用に関する委員会の設置が重要です。このセミナーでは、継続的にステップアップできる委員会を立ち上げるためのポイントをご紹介します。

ICT委員会って何？



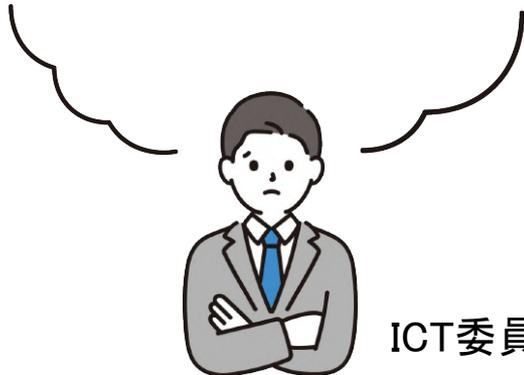
皆さんならどう答えますか？

ICT委員会とは、ライフリズムナビなどの見守りシステム、インカム（情報伝達機器）、介護記録システムなどのICT（情報通信技術）を介護現場に導入・活用することを推進・検討するために設置される委員会のこと。

ICT委員会を立ち上げたものの・・・

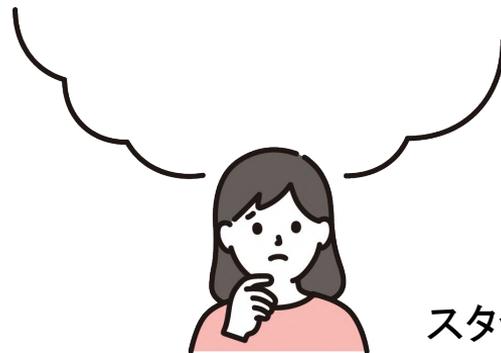
ICT委員はシステムについて理解しているがその他のスタッフへ浸透していない

成果がでない



ICT委員

なんのためにシステムを入れたか分からない



スタッフ

- ・目的が明確になっていない
- ・ICT委員の中でしか情報共有をしていない
- ・何を話し合ったら良いのか分からない

ICT委員会を立ち上げるにあたって大切なこと

- ①委員会の目的・目標を明確にする
- ②目的・目標をICT委員だけではなく、施設全体で共有する
- ③委員会にはできるだけ多職種で参加する
- ④最低3か月に1回はICT委員会を開催して、話し合う

本日の目次

1, 委員会活動手順

1-1, 活動の準備をしよう

1-2, 現場の課題を見える化しよう

1-3, 実行計画を立てよう

1-4, 計画を実行してみよう

1-5, 活動を振り返ろう

1-6, 実行計画を練り直そう

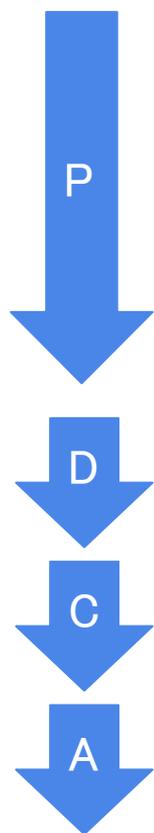
2, PDCAを回し続けよう！

3, サポート体制

4, 質疑応答



委員会活動手順



①活動の準備をしよう

②現場の課題を見える化しよう

③実行計画を立てよう

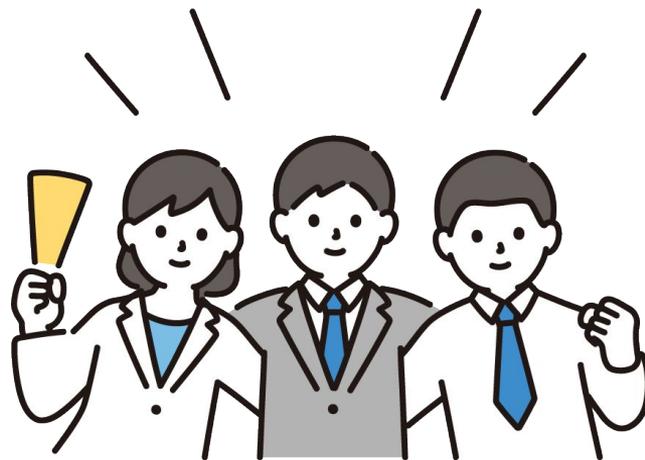
④計画を実行してみよう

⑤活動を振り返ろう

⑥実行計画を練り直そう

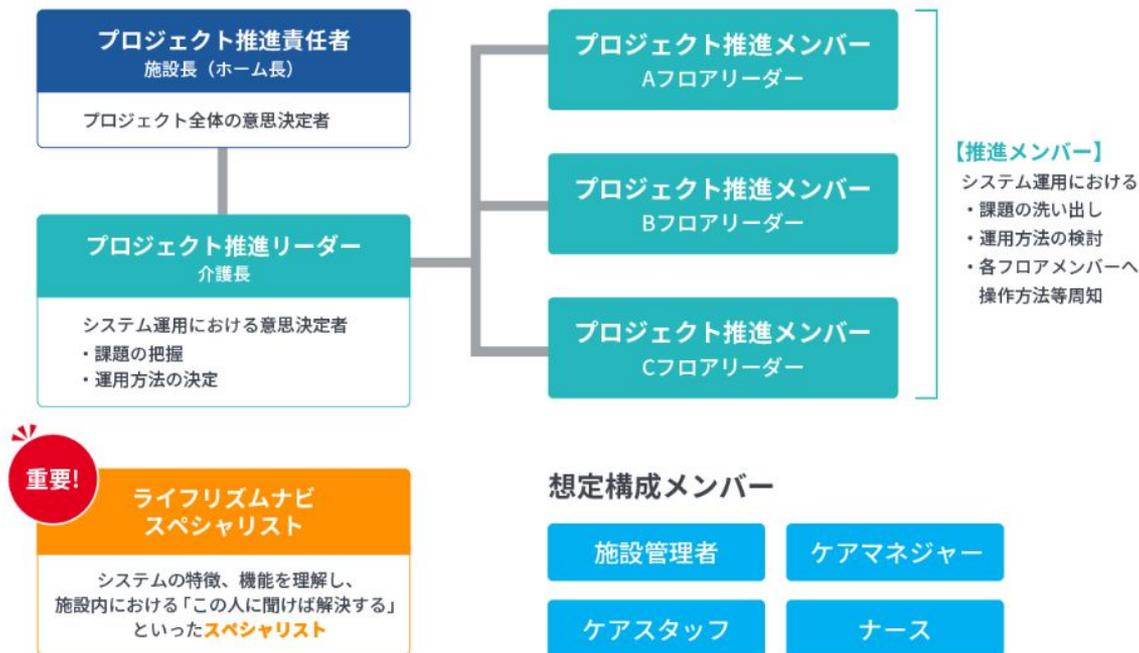


活動の準備をしよう！



委員会のメンバーを決める

目的、目標達成のための運用体制を整備していきましょう。施設の規模に合わせた組織体制を構築し、定期的な会議を通してライフリズムナビの運用をしていきましょう。



委員会のメンバーを決める

【検討事項】

(1)利用者の安全及びケアの質の確保

- ①見守り機器から得られる離床の状況等の情報を基に、介護職員、看護職員、介護支援専門員その他の職種が連携して、機器導入後の利用者等の状態が維持されているかを確認。
- ②利用者の状態の変化等を踏まえた介護機器の活用方法の変更の必要性の有無等を確認し、必要な対応を検討。
- ③見守り機器を活用する場合、安全面から特に留意すべき利用者については、定時巡回の実施についても検討。
- ④介護機器の使用に起因する施設内で発生した介護事故又はヒヤリ・ハット事例の状況を把握し、その原因を分析して再発防止策を検討。

(2)従業員の負担の軽減及び勤務状況への配慮

実際に勤務する職員に対して、アンケート調査やヒアリング等を行い、介護機器等の導入後における次の①から③までの内容を確認し、適切な人員配置や処遇の改善の検討等を実施。

- ①ストレスや体調不安等、職員の心身の負担の増加の有無。
- ②職員の負担が過度に増えている時間帯の有無。
- ③休憩時間及び時間外勤務等の状況。

(3)介護機器の定期的な点検

- ①日々の業務の中で、あらかじめ時間を定めて介護機器の不具合がないことを確認するなどの不具合のチェックを行う仕組みを設けること。
- ②使用する介護機器の開発メーカー等と連携し、定期的に点検を行うこと。

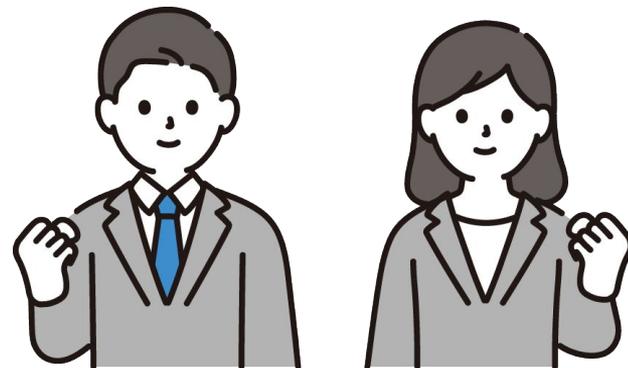
(4)生産性向上を図るための職員研修

介護機器の使用法の講習やヒヤリ・ハット事例等の周知、その事例を通じた再発防止策の実習等を含む職員研修を定期的に行うこと。

※加算 I を算定するに当たっては、上記に加え、職員間の適切な役割分担による業務の効率化等を図るために必要な職員研修等を定期的実施すること。

生産性向上推進体制加算の取得を目指しているご施設は…

**検討事項の4項目に
それぞれリーダーを立てる
のもおすすめ！**



導入目的、目標設定を明確にしましょう



目的と目標って何が違うの？

目的

最終的に達成したいゴール



方向性/理由

目標

目的を達成するための
具体的なステップや指標



手段

導入目的、目標設定を明確にしましょう

目的

法人本部で決められ、
機器の導入に至っていることが多い。

施設長やご本部の方に確認してみましょう！



導入目的、目標設定を明確にしましょう

ライフリズムナビ導入の目的例

“
リアルタイムで
ご入居者の状況を把握し
緊急時の迅速な
対応をする
”

“
職員の負担軽減
業務の効率化
”

“
先回りのケア
エビデンスに基づいた
ケアの提供
”

“
ご家族や
医療関係者間の
情報共有
信頼関係の構築
”

導入目的、目標設定を明確にしましょう

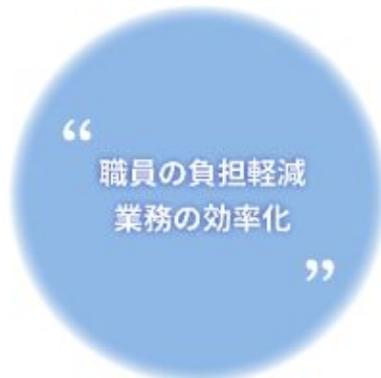
施設ごとの目標設定例

- 介助不要の訪室ゼロ
- 記録業務の時間短縮
- 夜間定時巡回の廃止（夜勤職員の負担軽減）
- ご入居者の生活リズムに合わせた排泄介助の実施
- 生活課題のあるご入居者の生活リズムの把握とライフリズムナビを利用した生活改善
- 服薬の効果のモニタリング、服薬調整時に確認
- 介護職員の人員体制変更（夜間の職員数の削減、日中の増員）
- 居室内での転倒、転落、滑落事故件数の削減（月目標〇件）

目標設定を明確にしましょう

例えば・・・

目的



目標

介助不要の訪室ゼロ

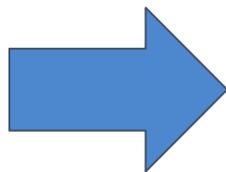
夜間定時巡回の廃止

記録業務の時間短縮



目標設定を明確にしましょう

施設の目標ってなんだろう？



現状は？

例)

- ・2時間毎の定時巡回
- ・巡回が終わると次の時間の巡回になっている
- ・記録による残業時間が多い



目標設定を明確にしましょう

💡 困りごとを洗い出し、共有する

要素	概念図 / 概要	介護現場における事例
ムリ	 <p>設備や人材の心身への過度の負担</p>	 <p>キャリアの浅い職員がいきなり一人で夜勤になる</p>  <p>体重80kgの男性利用者のポータブル移乗を女性の介護職員1人で対応する</p>
ムダ	 <p>省力化できる業務</p>	 <p>利用者を自宅に送った後、忘れ物に気づき、もう一度自宅に届ける</p>  <p>バイタルなどの記録を何度も転記している</p>
ムラ	 <p>人・仕事量の負担のばらつき</p>	 <p>手順通りに作業する職員と自己流で作業する職員、状態に応じて介助する職員がいる</p>  <p>曜日によって、夕食の食事介助の介護スタッフ数がばらつき、食事対応に差が生じる</p>  <p>介護記録の研修もなく、記載の仕方が職員によってまちまちで正確に情報共有がなされない</p>

・職場の困りごとを洗い出すことで、
職場の困りごとの全体像が職場で共有しやすくなる。

・特に**3M(ムリ・ムラ・ムダ)**の考えを利用することで、
困りごとの内容を識別しやすくなる。

・気づきや困りごとは、
立場によって課題の見え方も異なってくる！

・気づきや困りごとを集めるときは、どんな意見も否定しない！

出典：厚生労働省ホームページ(<https://www.mhlw.go.jp/>)

◆ライフリズムナビ活用状況アンケート 匿名で記入することで意見を集めやすい！

【導入研修後】ライフリズムナビ活用状況アンケートのお願い

いつもライフリズムナビをご利用いただき、誠にありがとうございます。
 本アンケートは、ライフリズムナビの活用状況を把握し、今後のご利用支援に役立てるためのものです。
 皆様の貴重なご意見をお聞かせいただけますようお願い申し上げます。

ご回答いただいた内容は、サービス向上のために使用いたします。
 また、所要時間は約5分程度となっております。ご協力いただけますと幸いです。

どうぞよろしくお願いたします。

お名前：

1. よく見る・利用する機能はどれですか？（複数選択可）	リアルタイムデータ (寝ています/体動あり/反応なしなど)	睡眠スコア	過去データ	直近24時間表示
	サマリー表示	イベント登録機能	AIピックアップ	メモ機能
	ダッシュボード	お助けメニュー	レポート機能（印刷）	リアルタイム映像
	詳細データのグラフ			
2. ご利用者個人のデータを確認する頻度についてお聞かせください。	毎日	2〜3日に1回	週に1回確認している	
	月に数回確認している	確認することはない		
3. ライフリズムナビの導入目的を把握していますか？	分かっている	なんとなく分かる	導入目的がわからない	
4. 業務負担の軽減につながったと感じますか？	大幅に軽減された	軽減された	変わらない	
	負担が増えた	大幅に負担が増えた		
5. 身体的・心理的負担に変化がありましたか？	大幅に減少した	減少した	変わらない	
	増加した	大幅に増加した		
6. 業務負担の軽減により付随業務に取り組みやすくなりましたか？	かなり取り組んでいる	やや取り組んでいる	どちらともいえない	
	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない		
7. ライフリズムナビを業務で活用できていると思いますか？	かなり活用できている	やや活用できている	どちらともいえない	
	あまり活用できていない	全く活用できていない		
8. システム導入によるその他の変化について教えてください。（自由記述）				
9. システムの導入に対する満足度を教えてください。	非常に満足	やや満足	どちらともいえない	
	あまり満足していない	全く満足していない		



ライフリズムナビ タイムスタディアプリ 無料



ライフリズムナビ タイムスタディ

生産性向上推進体制加算(I)の申請に必要な
タイムスタディ調査票を出力できます!



⚠️ 無料でご利用いただけますが、利用を開始するにはアプリ内にて「合言葉」を入力する必要があります。
▶ 「合言葉」をGETするには?



詳細はこちら↓

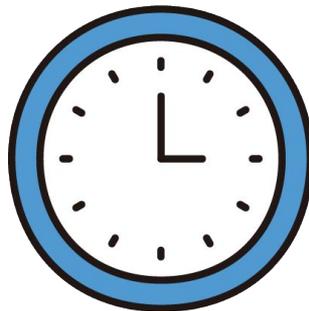




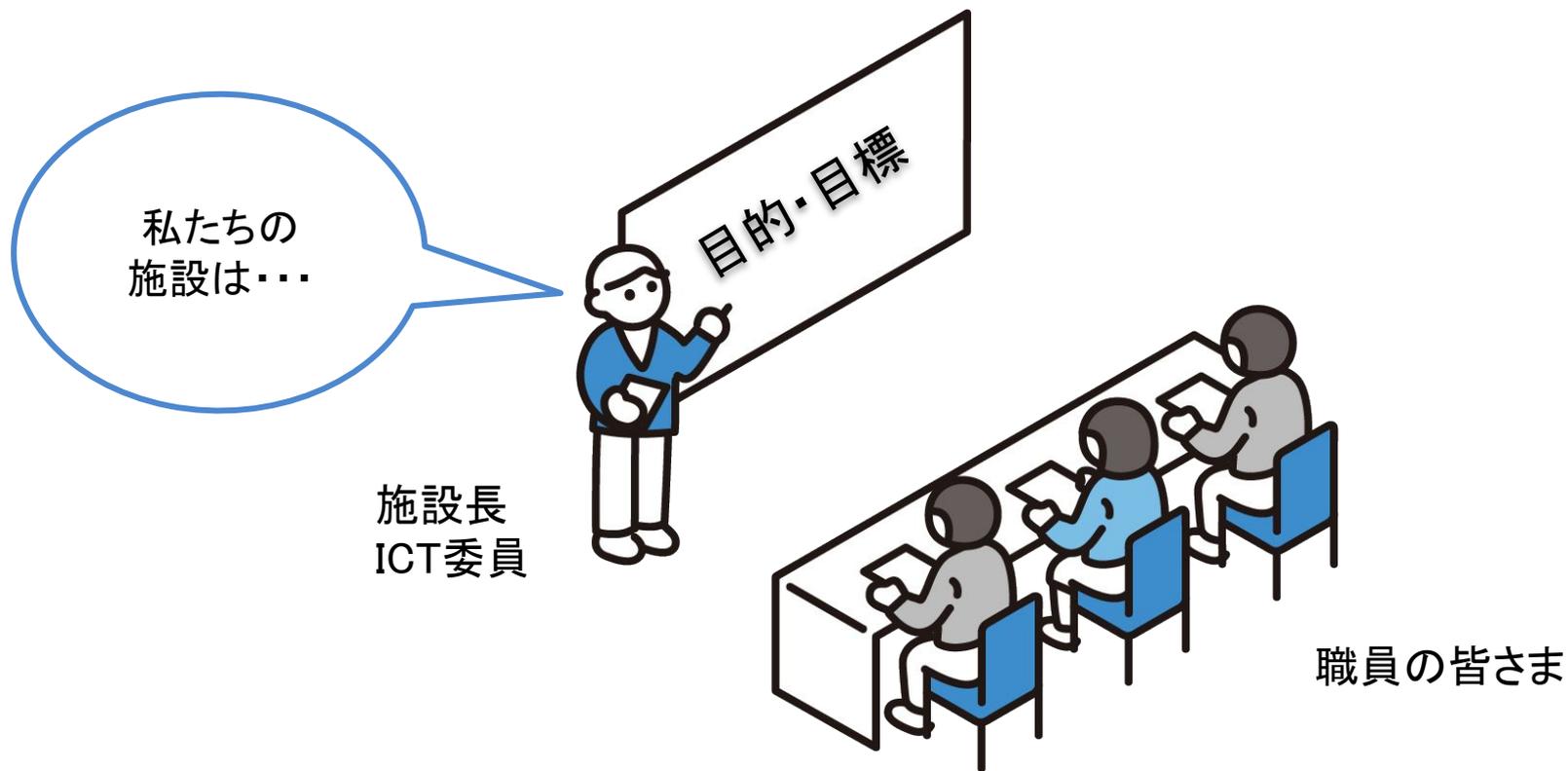
配膳の時間に多く
時間をとっていたこ
とが分かった！



記録に要する時間が
全て残業になって
いた！



導入目的、目標が決まったらご施設全体で共有しましょう



職員への周知・周知後のポイント

目的・目標の事例



**ウェルハート 加治川の里
施設長 吉田 健 様**

ライフリズムナビはセンサーではない！

ライフリズムナビは、一見「センサー」として認識され、初めて使用する方はこれまでのフットセンサーやタッチセンサーの延長で進化したものとお考えの方がほとんどかと思えます。

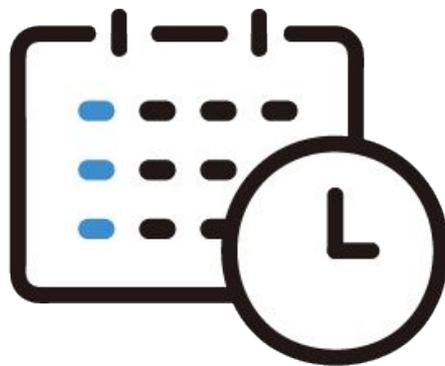
しかし、ライフリズムナビは、24時間365日データを取り続けることで事前の事故の予防や早期の介入が可能となり、ご入居者/ご利用者の健康維持や事故の削減に繋がるという、これまでにない使い方をしていきます。

ライフリズムナビの活用には機能の理解をする前に、この、
”ライフリズムナビ=最新のセンシング機能で事故を0にするためのセンサーではない”
というこれまでのセンサーの使い方を一度忘れることが大変重要です。

*場合によっては、従来センサーとの併用もあり得ます。

そのために、まずは、「新しいものを楽しみながら使っていく」というマインドセット(ものの見方、考え方)を持つ必要があります。

実行計画を立てよう！



委員会の開催頻度は？

ICT委員会を立ち上げのご施設は生産性向上推進体制加算の取得を目指しているご施設が多い
加算取得の要件として・・・

「3ヶ月に1回以上の委員会の開催」

※3ヶ月より期間が短くなる分には問題ない
⇒最低でも3ヶ月に1回の開催をおすすめ！



実行計画を立てよう

目標

「夜間定時巡回の廃止」

✓ 目標達成期限の設定

ライフリズムナビを導入して、達成したい目的、目標の達成期限を設定して進めていきましょう。

STEP 1

導入～3か月

ライフリズムナビの機能に慣れる。

STEP 2

3か月～半年

部分的に巡回をライフリズムナビに切り替える。

巡回時間：1時間毎 → 2時間毎

STEP 3

半年～1年

巡回をライフリズムナビへ完全に切り替える。

実行計画を立てよう

SMARTゴール・・・目標をより具体的に、そして達成可能にするためのフレームワーク

例) 夜間の定時巡回時間削減

目標設定の例	
Specific(具体的)	夜間の定時巡回を削減し、業務負担を軽減させる。
Measurable(測定可能)	3ヶ月で夜間の定時巡回を20%削減する。
Achievable(達成可能)	2時間に一度の巡回を4時間に一度にする。
Relevant(関連性のある)	夜間の業務を削減することで、日中の業務を夜間に移し、日中に手厚いケアを行う。
Time-Bound(期限付き)	ライフリズムナビ導入後6か月以内に達成する。

実行計画を立てよう

現状: ライフリズムナビの使い方が分からないスタッフが多い

目標: ライフリズムナビの機器に慣れる。全スタッフが使い方を理解する



お助けメニュー



お助けメニュー > 操作ガイド

すべて完了しました!

チュートリアル名で検索

- 1 画面の見方 (最初に行うこと)
- 2 設定画面でできること
- 3 メモ機能を使ってみよう
- 4 居室詳細画面を見てみよう
- 5 過去データの見方
- 6 レポートの見方・出力の仕方
- 7 アラート通知設定の仕方

活用セミナー

参加無料
7
2025

ライフリズムナビ 活用セミナー

7月開催予定のライフリズムナビ活用セミナーのご案内です。
今回は、5月にご好評をいただいた「転倒事故防止セミナー」を再度開催いたします!

3日 14:00 - 14:40 **40minutes** **リアルタイム睡眠深度&6月実装の最新機能解説セミナー**
6月10日に実装されたライフリズムナビの最新機能を詳しく解説いたします。情報をアップデートして、ライフリズムナビをさらに使いこなしましょう!

10日 14:00 - 14:40 **40minutes** **【初心者向け!】基本操作解説セミナー**
「初めてライフリズムナビを使う」「基本操作に自信がない!」操作を復習したい!という方向けのセミナーです。基本的な画面の見方から、通知の確認方法、日常業務での活用ポイントまでを、わかりやすく丁寧にご紹介いたします。※一部、過去に放送したアーカイブ映像を使用します。

こんな方におすすめ
 新機能をしっかり把握して現場で活かしたい方
 システム管理者・運用担当者の方

こんな方におすすめ
 新しく導入された施設の職員の方
 過去に研修を受けたが復習したい方
 新人教育の一環として視聴したい方

セミナーアーカイブ

ライフリズムナビ.+Dr.
Life Rhythm Navi Plus Doctor

基本操作セミナー

(使い始めの方向け)

EcoNaviSta

開催日: 2025年1月9日(木)

計画を実行してみよう！



計画を実行してみよう！

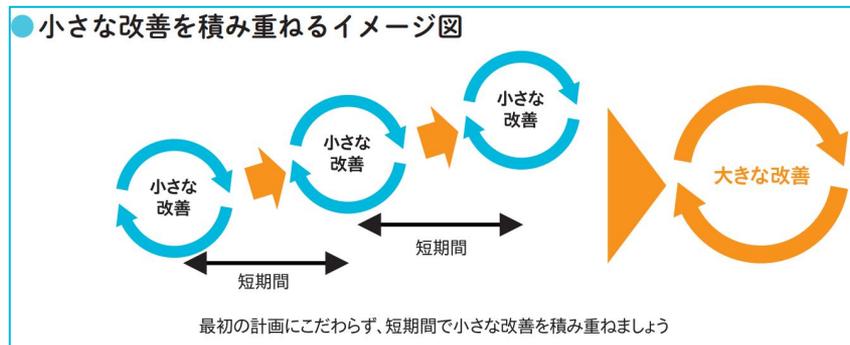
☆とにかく取り組んで、試行錯誤を繰り返してみましょう！
重要なのは「**とにかくまずやってみる**」という姿勢

☆現場のモチベーションをキープするためのコツ！

いきなり大きな成果を目指すのではなく、

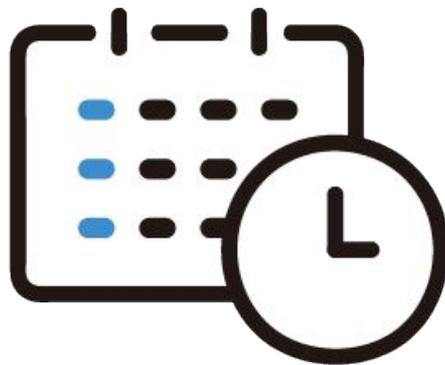
小さな改善事例を早めに見つけて形にする ことを意識しましょう。

小さな改善事例を周知することで、取り組みに対する心理的ハードル が下が
り新たなアイデアや工夫、やる気にも繋がっていきます！



出典：厚生労働省ホームページ(<https://www.mhlw.go.jp/>)

活動を振り返ろう！



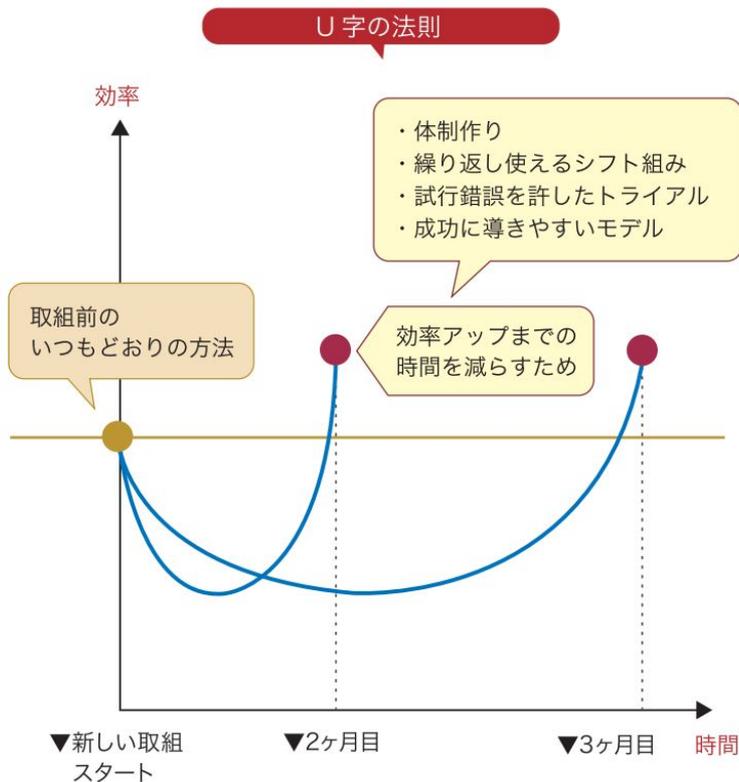
活動を振り返ろう

☆うまくいった点、いかなかった点を整理しましょう



ICT委員会までに、
リーダーがスタッフから取り組み状況を確認しておく Good!!

活動を振り返ろう



- ✓ 新しい取組には試行錯誤がつきもの。調整コストなどが発生して一時的に効率が低下することが自然と知っておくことが重要
- ✓ 継続的なマネジメントで効率アップ（業務改善）につながる

出典：厚生労働省ホームページ (<https://www.mhlw.go.jp/>)

計画を練り直そう！



うまくいった点
なぜうまくいったのか？

うまくいった理由は他の取り組みにも活かせることがある！
継続するって難しい…
どうしたら継続できるかを検討

うまくいかなかった点
なぜうまくいかなかったのか？

どう改善したらうまくいくのか
新たな実行計画を考える



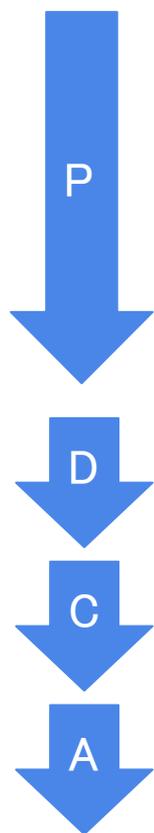
当初の実行計画から変わって当たり前！
目的、目標がハッキリしていればぶれない！



PDCAを回し続けよう！



委員会立ち上げ手順



①活動の準備をしよう

②現場の課題を見える化しよう

③実行計画を立てよう

④計画を実行してみよう

⑤活動を振り返ろう

⑥実行計画を練り直そう

③～⑥を一年間回し続ける



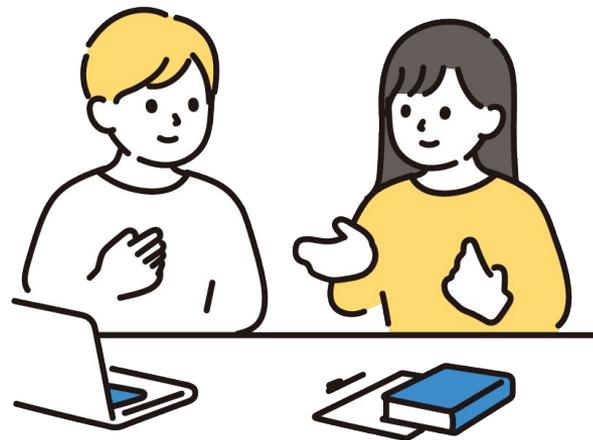
2年目の取り組みに向けて…

メンバーの選定から始めてみましょう！

☆オススメ☆

1年目は、ICTに強いスタッフで固める

2年目は、**昨年のICT委員+新規メンバー**

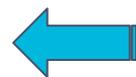
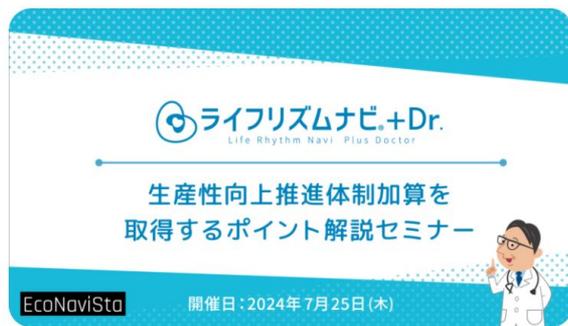


サポート体制

- ・定例会にオブザーバーとして参加いたします
機器の操作でお困りのこと、活用方法等 なんでもお聞きください！

- ・他施設の定例会への参加募集中！

- ・生産性向上推進体制加算を取得する
ポイント解説セミナーのアーカイブ動画



本日はご清聴ありがとうございました。

開発・運営：エコナビスタ株式会社
〒261-0023
千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目3番地 幕張テクノガーデンB棟10階
TEL:050-5526-3869